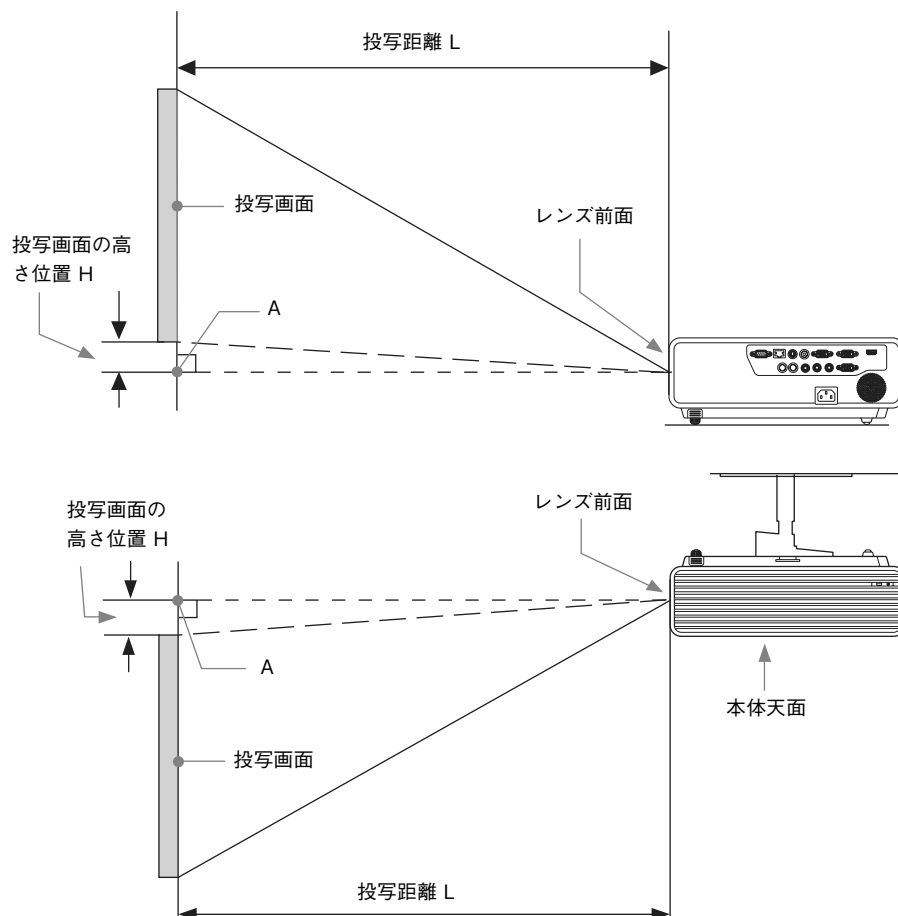


投写する画面のサイズごとの投写距離と投写画面の高さ位置を示します。投写距離は、レンズ前面から投写面までの距離です。投写画面の高さは、レンズ中心から投写する面に対して垂直に引いた線と投写する面が交差する位置（図中A）から投写画面の下端（天井設置時は上端）までの距離です。本機種の場合、床置き設置時と天井設置時の投写距離表の値は同じです。

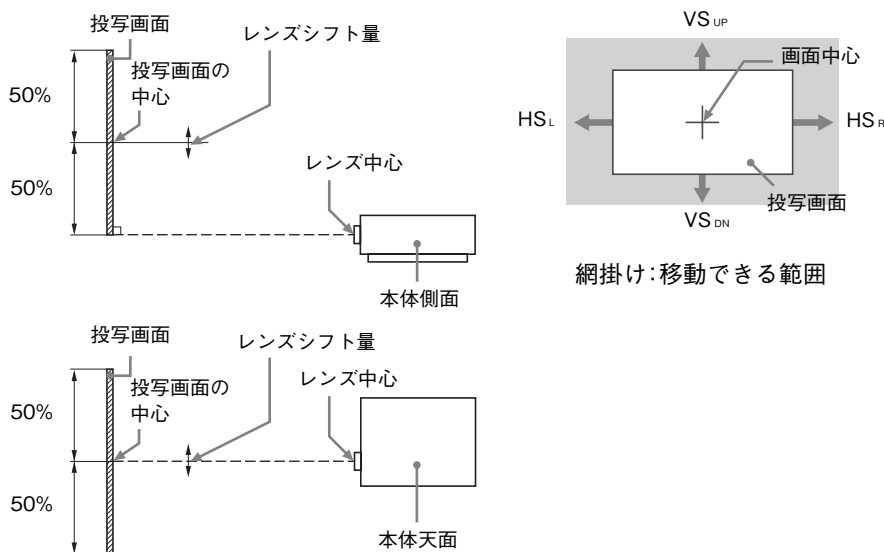
注意

天井への取り付け、移動は絶対に自分でやらないでください。必ずソニーの相談窓口にご相談ください。（有料）

床置き設置時/天井設置時（本体天面が天井と平行になるように設置）



レンズシフト量は初期投写位置からどれくらい動かせるかを投写画面の「全高」または「全幅」を100%とし、その距離をパーセントで表します。



- VS_{UP}: 垂直レンズシフト量 (上) [%]
- VS_{DN}: 垂直レンズシフト量 (下) [%]
- HS_R: 水平レンズシフト量 (右) [%]
- HS_L: 水平レンズシフト量 (左) [%]

投写距離表 / 投写距離計算式

投写距離表 (VPL-CX235)

単位: m

画面サイズ		投写距離 L	投写画面の高さ位置 H	
対角 D	横×縦		投写距離 L (最短)	投写距離 L (最長)
80型 (2.03m)	1.63×1.22	2.65-3.88	0.03	0.03
100型 (2.54m)	2.03×1.52	3.33-4.86	0.04	0.04
120型 (3.05m)	2.44×1.83	4.00-5.84	0.05	0.05
150型 (3.81m)	3.05×2.29	5.01-7.32	0.06	0.06
200型 (5.08m)	4.06×3.05	6.70-9.77	0.08	0.08

投写距離計算式 (VPL-CX235)

D: 投写画面サイズ (対角)

H: レンズ中心からスクリーン下端までの高さ

計算式 1

単位：m

投写距離L (最短)	投写距離L (最長)
$L=0.033708 \times D - 0.0490$	$L=0.049125 \times D - 0.0482$

計算式 2

投写画面の高さ位置 H	
投写距離L (最短)	投写距離L (最長)
$H=0.00038 \times D+0.00000$	$H=0.00038 \times D+0.00000$

投写距離表 (VPL-CW255)

単位：m

画面サイズ		投写距離 L	投写画面の高さ位置 H	
対角 D	横×縦		投写距離 L (最短)	投写距離 L (最長)
80型 (2.03m)	1.72×1.08	2.22-3.25	0.00	0.00
100型 (2.54m)	2.15×1.35	2.79-4.08	0.00	0.00
120型 (3.05m)	2.58×1.62	3.36-4.91	0.00	0.00
150型 (3.81m)	3.23×2.02	4.21-6.15	0.00	0.00
200型 (5.08m)	4.31×2.69	5.63-8.21	0.00	0.00

投写距離計算式 (VPL-CW255)

D：投写画面サイズ (対角)

H：レンズ中心からスクリーン下端までの高さ

計算式 1

単位：m

投写距離L (最短)	投写距離L (最長)
$L=0.028357 \times D - 0.0490$	$L=0.041327 \times D - 0.0482$

計算式 2

投写画面の高さ位置 H	
投写距離L (最短)	投写距離L (最長)
$H=0.00000 \times D+0.00000$	$H=0.00000 \times D+0.00000$

レンズシフト量

